

(第2号)

北陸・技術管理だより

平成21年9月3日

残暑お見舞い申し上げます。

平成21年度も5ヶ月が経過しました。4月以降、現在も業務の低入札受注が発生し続け、業務成果の品質確保等が大きな課題となっています。平成21年5月11日以降の公告案件で調査基準価格を下回って受注した業務については、第三者照査の実施、現場業務における技術者の常駐等の管理強化を義務付け、業務成果の品質確保を図ることとしています。さらに、品質確保対策の必要性をはじめ低入札受注の場合の品質確保対策の内容について、受発注者を対象にした説明会を6～7月に管内で開催しました。調査や設計等の業務成果は、公共工事等の品質を大きく左右する最も重要な要因の一つです。より良い社会資本を供給するためには、業務成果の品質が確保されることが基本です。また、適正価格での受注は、健全な企業活動にとって必要不可欠です。

本号では、業務の品質確保対策について特集し、広く関係者に周知を図ることにより、見過ごすことの出来ない低入札受注がなくなるよう、期待するものです。(TK)

業務の低入札受注と品質確保について

低入札で受注した建設コンサルタント業務等は、設計ミス等の発生が多い傾向にあるとされ、調査・設計等の成果の品質確保に支障をきたすとともに、それに基づいて行われる公共工事について、適切な施工や品質確保に支障がおよぶ恐れが懸念されています。また、近年の受注額の低下に伴い人件費を縮減も関連し、技術者の基準日額も減少傾向となっており、他の知的産業に比べ賃金水準が低いため、有能な技術者が集まりにくくなることも懸念もされています。

1. 業務成果品質の低下に対する不安

・成績が低くなる傾向が見られる。・設計ミスが増加傾向

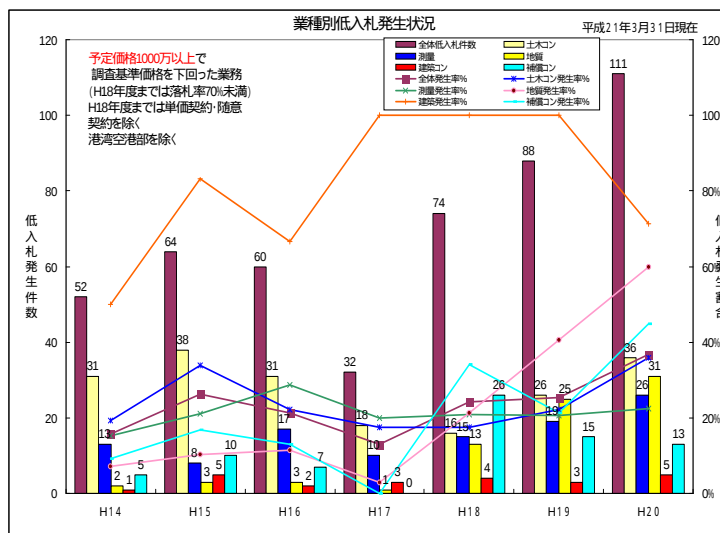
2. コンサル業界の技術力低下に対する不安

・仕事が減っているのに業者数は増えている。・経常利益の減少
・技術者単価の減少、技術者へのしわ寄せ
・中堅技術者の他産業への流出、若者離れによる技術の継承に不安

最近の業務の低入札受注の動向について

北陸地方整備局発注における建設コンサルタント業務等の低入札受注は、平成18年度から著しく増加傾向となり、平成20年度においては、価格競争（予定価格1千万円以上）302件のうち111件（36.8%）となり、件数、発生率ともに過去最高となりました。各業種別では、土木コンサルタント36件（36.0%）、測量26件（22.4%）、地質調査31件（60.0%）、建築コンサルタント5件（71.4%）、補償コンサルタント13件（44.8%）となっています。

また、平成19年度に低入札価格調査制度の導入以降も、平成20年度全業種の平均落札率は、19年度に比較して79.8%から77.7%に低下し、特に地質調査は82.1%から71.1%に大きく低下しています。



低入札価格調査基準価格とは

予算決算及び会計令第85条の基準について、これまで対象外とされていた建設コンサルタント業務等についても、平成19年10月1日以降に入札公告が行われる業務から、調査基準価格を下回る入札が行われた場合を対象として、契約前に入札理由、内訳書、履行体制、手持ち業務の状況、配置予定等の低入札価格調査を実施し、契約の内容に適合した履行がなされない恐れがないか確認しています。

調査の結果、適合した履行がなされると認められる場合は、最低価格入札者と契約し、適合した履行がなされないおそれがあると認められる場合は、次順位者を落札者とし、次順位者も低入札者である場合は、同様に低入札価格調査を行うこととしています。また、業務完了後、90日以内にコスト調査の結果を提出することとしています。

○業務別の調査基準価格の算出方法

業務区分ごとに、右表により計算された額の合計額(税込)を算出し、ます。下限を予定価格の60%、上限を予定価格の80%の範囲内で設定します。
(但し、地質調査は、下限2/3、上限85%)

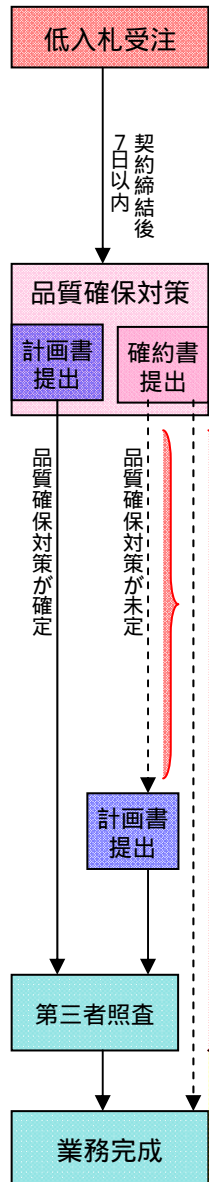
業務区分	①	②	③	④	⑤(下限)	⑥(上限)
測量業務	直接測量費の額	測量調査費の額	諸経費の額に10分の3を乗じて得た額	—	10分の8	10分の8
建築関係の建設コンサルタント業務	直接人件費の額	特別経費の額	技術料等経費の額に10分の5を乗じて得た額	諸経費の額に10分の5を乗じて得た額	10分の8	10分の8
土木関係の建設コンサルタント業務	直接人件費の額	直接経費の額	技術料等経費の額に10分の5を乗じて得た額	諸経費の額に10分の5を乗じて得た額	10分の8	10分の8
地質調査業務	直接調査費の額	間接調査費の額	解析等調査業務費の額に10分の7を乗じて得た額	諸経費の額に10分の3を乗じて得た額	3分の2	10分の8.5
補償関係コンサルタント業務	直接人件費の額	直接経費の額	技術料等経費の額に10分の5を乗じて得た額	諸経費の額に10分の5を乗じて得た額	10分の8	10分の8

業務に関する問い合わせは・・・

技術管理課

課長補佐 齋藤 明
基準第二係長 加藤 治仁

(低入札受注の場合)



低入札受注業務の品質確保対策について

平成20年10月8日より建設コンサルタント業務等の「新たな品質確保対策の試行」として、土木コンサルに「照査のある業務に第三者照査」、測量に「第三者機関による検定等」、地質調査に「屋外調査時に主任技術者又は担当技術者を現場常駐」等を実施してきました。

しかし、土木コンサル及び測量が低下しているものの、地質等は適用前以上に高い発生率となり、低入札の減少しませんでした。

このため、更なる対策として、右のとおり履行確認体制の強化、第三者照査の適用を拡大して実施することとしました。

業種名	H21.5.11更なる品質確保対策
土木コンサル	- 全ての業務に第三者照査を実施 - 全ての打ち合わせに管理技術者が立会 - 屋外業務時に管理技術者が現場常駐
測量	- 全ての業務に第三者照査を実施 - 全ての打ち合わせに主任技術者が立会 - 屋外業務時に主任技術者が現場常駐 - 第三者機関による検定を実施
地質調査	- 全ての業務に第三者照査を実施 - 全ての打ち合わせに主任技術者が立会 - 屋外業務時に主任技術者が現場常駐

(注)なお、本試行は、予定価格が100万円を超えるもので、平成21年5月11日以降に入札手続きを開始するものから適用。

品質確保対策(第三者照査者)がきまるまでは・・・入札制限!

「更なる品質確保対策」が決まる間までの取り扱いとして「北陸地方整備局内の当該業種の他の業務の入札制限」を新たに設定してしますので、入札説明書等を熟読のうえ、留意して下さい。

具体的に、次のとおり。

契約締結後7日以内に、品質確保対策の実施を明らかにした品質確保対策計画書を提出
品質確保対策計画書が未定の場合は、業務完了報告書提出時まで実施する旨の確約書を提出
品質確保対策計画書の提出期限日から全ての品質確保対策の実施を明らかにした品質確保対策計画書が提出されるまでの間は、北陸地方整備局内の当該業種の他の業務の入札に参加出来ない

第三者照査者が見つからない?・・・10点減点!

「更なる品質確保対策」が全て実施できない場合の取り扱いとして「業務成績評定点を10点減点」としています。特に第三者照査者の条件を強化し、当該業種の第三者照査を同時に複数できない、照査結果の報告時に同席すること等の条件を新たに設定しています。

請負者による当該業務の照査実施後に第三者による照査を実施する。

照査に関する事項を定めた照査計画を記載した業務計画書を作成し、照査結果を履行期間内に報告する。

照査結果の告時に第三者照査者を同席させる。

第三者照査を行う技術者は、管理(主任)技術者と同等以上の能力と経験を有すること。

第三者照査者(企業)の条件

- ・資本面・人事面において関連がないこと。
- ・H11年度以降に地整の当該業種の受注実績がある。
- ・受注業種他業務の第三者照査を実施していない。
- ・一般競争参加資格の認定を受けていること。
- ・調査基準価格未満での受注がないこと。
- ・成績評定点が65点未満の業務がないこと。

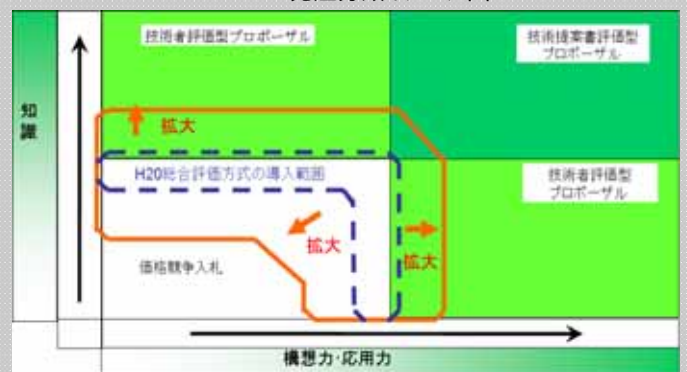
平成21年度の業務発注方針(技術と価格の総合評価方式の試行)

入札・契約手続きの一層の透明性・公平性の確保した入札・契約手続きとするため、簡易公募方式の適用範囲の拡大を平成21年度も引き続き継続していきます。

さらに、平成21年度は、総合評価落札方式を本格運用することとし、前年度の約5倍の150件程度に拡大します。従来の技術者評価型プロポーザルで実施していた設計、調査等の業務や価格競争で技術等により品質向上が期待できる設計、高度な測量等の業務に適用していきます。

ただし、解析業務や高度な設計、調査業務は技術提案書評価型プロポーザル方式により行います。

発注分類イメージ図



(編集後記) 本日より、技術管理課職員の手づくりです。

今後、品質確保対策の試行結果を分析し、成果の品質確保に向けて、よりの確な運用をおこなっていくこととしていますので、今後ともご理解とご協力をお願い致します。

また、体裁・内容等について、ご意見等あれば、下記までお願いいたします。(TK)

編集・発行 北陸地方整備局企画部技術管理課

住所: 950-8801 新潟市中央区美咲町1-1-1

電話: 025-370-6702

FAX: 025-280-8861

e-mail: gikan@hrr.mlit.go.jp

http://www.hrr.mlit.go.jp/gijyutu/